

事務事業評価シート2(一般事業)

1 基本情報

		事業番号	0116/201010/06/14	事業の種類	4			
年度	19	事務事業名	塵芥収集委託事業		作成日	平成21年1月20日	重要度	5
予算事業名		粗大ごみ処理業務・容器包装再資源化		担当部課名	環境課			
政策名		環境にやさしい、うるおいのあるまちづくり						
施策名		廃棄物処理		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則						
事業の目的	誰のために(具体的に)	相生市全市民						
	誰(何)を対象として	相生市全市民						
	意図(どのような状態にしたいのか)	粗大ごみ、資源ごみの適正な分別により、効率的に収集ができ、また、適正に処理する。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		粗大ごみの中間処理委託及びペットボトル・容器包装プラスチック・食品トレイの拠点回収委託				
活動実績	項目	単位	17年度実績	18年度実績	19年度実績	20年度計画
	粗大ごみ処理量	t	386	396	361	350
	拠点回収量	t	183	197	197	190

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		17年度決算	18年度決算	前年比	19年度決算	前年比	20年度予算	前年比	備考
人員	課長以上職員	0.108	0.083	76.9	0.085	102.4	0.081	95.3	
	主幹以下職員	0.100	0.100	100.0	0.100	100.0	0.100	100.0	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	1,846,208	1,573,434	85.2	1,609,685	102.3	1,558,772	96.8	
	事業費	20,720,983	23,528,000	113.5	20,575,601	87.5	21,687,000	105.4	
	合計	22,567,191	25,101,434	111.2	22,185,286	88.4	23,245,772	104.8	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	22,567,191	25,101,434	111.2	22,185,286	88.4	23,245,772	104.8	
	合計	22,567,191	25,101,434	111.2	22,185,286	88.4	23,245,772	104.8	

4 評価指標

【有効性】

指標名1		中間処理経費							
指標説明(式)		中間処理委託料							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
円	目標	19,220,000	16,793,000	87.4	14,950,000	89.0	14,400,000	96.3	
	実績	14,715,487	16,289,364	110.7	13,832,081	84.9			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

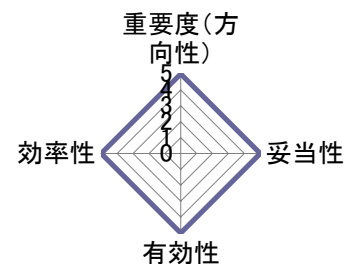
指標名1		粗大ごみ1kg当りの処理料							
指標説明(式)		委託料÷処理量							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
円	実績	38.1	38.9	102.1	36.9	94.9	37.0	100.3	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(19年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
妥当性	目的の妥当性	現施設では不燃粗大ごみの処理が出来ないことから、中間処理委託事業は必要である。	5	5
有効性	市民サービス	各量販店、公民館等に設置してる分別ケースによる拠点回収は、市民サービスに多大な貢献をしている。	5	5
効率性	コストの節減	ごみの分別の徹底、また、職員による粗大ごみの再分別により、処理経費のコスト削減が図れた。	5	5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	粗大ごみ等の不法投棄が多く処理経費の増につながる。



7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた20年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	処理経費削減のため、分別の徹底を図る。
H19→H20予算反映額		△7千円

(2) 20年度の実施方針

処理経費削減のため、分別の徹底を図る。

検討の有無	-
総合指標	27.5